

# 福生災害ボランティアチェーンソー隊活動報告 No.76

(2024.02.25)

## FDCAT

福生災害ボランティアチェーンソー隊



### 今回の 作業内容

今回は、予定していた作業が雨天のためにできなかったため、川の志民館でチェーンソーのメンテナンスを学びました。

通常は各自がメンテナンスを行っているのですが、やはり知識や経験の差がありますので、お互いに学びあうことで短期間にレベルアップも可能です。

チェーンソーのメンテナンスのうち、一番身近なものが刃の研磨ではないでしょうか。刃（ソーチェン）といっても、1/4とか3/8といった刃と刃の間隔の違いや、ガイドバーの溝の幅が1、1ミリ

1、3ミリとあり、それぞれのチェーンソーによって選択できますが、通常は排気量の大きいチェーンソーは伐倒に利用し、小さい排気量のものは倒した後の枝打ちなどで利用するが多いことから、ソーチェンとガイドバーの組み合わせなども考えて利用しています。

写真では、ソーチェンの研ぎ方の実演も行いましたが、各自がやっても、ベテランのメンバーの方法などを学び、何回も試行錯誤して、ようやく上手くなるという説明がありました。

それから、チェーンオイルが出ない場合の箇所の確認方法と点検や清掃の方法なども学ぶことができました。自分のチェーンソーは、やはり自分でメンテナンスできることが重要ですね。

